

2026年2月20日

各位

報告者：吉越・目黒・直田・濱田（研修担当）

研修実施報告書

このたび、下記の通り研修を実施しましたのでご報告いたします。

記

研修の名称	備えは力！感染症対策とBCPをみんなで考える研修
講師名	鈴木伸明氏（群馬県社会福祉協議会災害福祉支援センター センター長）
実施場所	K'BIX まえばし福社会館3階 第4会議室
実施日時	2026年1月27日（火曜日） 14:00～16:00
受講者数	会員；23人 ・ 非会員；6人
実施の目的	1) 相談支援事業所にとって重要な感染対策や災害時の対応の仕方を学ぶ 2) それぞれの障害の方に対しての安否確認の仕方や、平時の調整について、グループで考える
研修内容	1) 講義 感染症対策と災害対策、訓練について 2) グループワーク 障害別の安否確認の伝え方
研修所感	・近年、BCPの義務化や個別避難計画の作成等、相談支援事業所でも研修や訓練の実施が定められているが、実際利用者が事務所にいらっしゃらないのに、どう いう訓練ができるのかと悩んでいた。今回の研修で「トリガー」として、日常に 起こっている事象を訓練のきっかけにするやり方があるということが、大きな発 見だった。 ・また災害時ではまずは自分と家族の安否を確認する、という当たり前のことが 頭から抜けていたことに気付いたとともに、色々な想定をした上での対応を考え る必要性を再認識した。また災害時の福祉支援活動の連携を踏まえて、普段から のネットワーク構築の必要性を感じた。
備考	・研修後の受講者アンケート無し

以上